

聴覚は 一生のパートナー

～より良い「聞こえ」で健康的な人生を～



こんなこと
ありませんか？

会話をしているとき、聞き返す
ことがよくある。



相手の話した内容を聞き取れ
ず、推測で内容を判断するこ
とがある。



ドアのチャイム音や体温計の
音に気がつかないことがある。



家族に「テレビやラジオの音量
が大きい」と注意される。



大勢の人がいる場所や周りか
うるさい中での会話は、「聞こ
えているけどその内容がわか
らない。」と感じる。



難聴ってなあに？

難聴とは、いろいろな原因により、正常の聞こえの人に比べて『音や言葉が聞き取りにくい』という症状のことを言います。

高齢者の2人に1人が難聴であるとも言われています。

難聴には、耳掃除や薬物治療、手術等で治る場合もあれば、加齢性難聴など、補聴器で聞こえを補うことで、生活の質を改善できる場合もあります。聞こえが悪く感じたら、まずは医療機関で診断してもらいましょう。



まずは医療機関での診察を！

加齢性難聴の聞こえ方

加齢性難聴は「小さな音が聞こえにくく」、
「言葉がはっきり聞き取りづらく」なります



高い周波数から聞こえにくくなるのが特徴です。そのため、まず、
ドアのチャイム音や体温計の音が聞こえにくくなります。

また、言葉では、母音よりも子音が聞き取りづらくなり、カ行、サ行、
タ行、ハ行等の聞き間違いが増えてしまいます。

その結果、「しゃべっているのはわかるけど、何と言っているのかわからない。」となり、必要以上
にテレビの音量を大きくしたくなります。

さらに難聴が進行すると、大きな声でも会話が聞き取れない、音源がどこにあるかわからな
い、といった症状も生じることがあります。

難聴が引き起こすかもしれないリスク

高齢者の難聴は、聞こえにくさから会話、コミュニ
ケーションが困難となり、さらに社会とのつながりが希
薄となることが認知症や社会的孤立の要因となるとい
われています。

難聴を早期に発見することで、聞こえにくさから起こ
るかもしれない症状を予防し、より良い「聞こえ」で健
康的な人生を楽しみましょう。



聴覚は一生のパートナーです

「年だから仕方がない」と思わず、健康的な人生を楽しむため、
自分の「聞こえ」に関心を持ってみませんか。

静岡市では、令和6年度から、高齢者の「聞こえの確認の会」
を開催し、その参加者への補聴器購入費用の助成を実施してい
ます。

開催日程、開催場所等の詳細は、市ホームページをご確認
ください。



静岡市 難聴

検索

(<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s2837/s012997.html>)

静岡市保健福祉長寿局健康福祉部 高齢者福祉課

電話 054-221-1586 E-mail:koureifukushi@city.shizuoka.lg.jp

本書の無断複写・複製・転載を禁じます。 令和7年5月 作成